

記者発表				
月/日（曜日）	担当部署名	電話番号 (ダイヤル)	発表者名 (担当者)	その他配布先
8月22日（水） 14:00	県立考古博物館 埋蔵文化財課	079(437)5595	副館長兼総務部長 木下 吉明 (埋蔵文化財課長 中川 渉)	中播磨県民 センター

前田遺跡他（姫路市網干区高田）の発掘調査成果と現地説明会等について

内 容

(主)太子御津線 社会資本整備総合交付金事業に伴って、兵庫県教育委員会は(公財)兵庫県まちづくり技術センターに委託して、前田遺跡（まえだいせき）と中筋遺跡（なかすじいせき）の発掘調査を進めています。

調査は9月中旬まで予定していますが、これまでの調査の結果、古墳時代中期から後期にかけての集落跡が見つかっています。

調査成果を広く県民に公開するため、現地説明会を開催すると共に下記のとおり速報展示を行います。

【調査成果】

別紙、前田遺跡他調査の概要のとおり

【現地説明会】

日時：平成30年8月26日(日) 13:30～15:00

場所：前田遺跡他発掘調査現場（姫路市網干区高田）別紙地図参照

【速報展示】

日時：平成30年9月1日（土）～平成30年9月30日（日）

場所：兵庫県立考古博物館（加古郡播磨町大中 1-1-1）

※現地説明会・遺跡の内容に関する問い合わせは下記のとおりです。

〈現地説明会にかかる問い合わせ先〉

前田遺跡他発掘調査現場事務所

担当 別府洋二副課長、青山航技術職員

TEL 079（272）9001

（土・日を除く 12:10～13:00、17:00～18:00）

〈遺跡の内容にかかる問い合わせ先〉

(公財)兵庫県まちづくり技術センター

担当 埋蔵文化財調査部次長 甲斐 昭光

TEL 079（437）5561（土・日を除く）

県立考古博物館

担当 埋蔵文化財課長 中川 渉

TEL 079（437）5595（土・日を除く）

前田遺跡他調査成果の概要

- 1 遺跡名 前田遺跡（まえだいせき）・中筋遺跡（なかすじいせき）
- 2 遺跡の種別 集落遺跡
- 3 遺跡の時代 古墳時代中期～後期
- 4 所在地 姫路市網干区高田
- 5 調査面積 前田遺跡7区 約310㎡、中筋遺跡6区 約450㎡
- 6 調査期間 5月9日～9月20日（予定）
- 7 調査原因 （主）太子御津線 社会資本整備総合交付金事業
- 8 調査主体 兵庫県教育委員会
- 9 調査機関 （公財）兵庫県まちづくり技術センター埋蔵文化財調査部
別府洋二副課長、青山航技術職員

10 調査の概要

前田遺跡と中筋遺跡は揖保川下流の沖積地に位置し、微高地上に弥生時代から中世にかけての集落が営まれている。

これまで周辺で実施した鍛冶田（かじた）遺跡、中筋遺跡、前田遺跡の調査成果から、弥生時代中期から奈良時代の集落がいくつかの微高地を移動しながら営まれ、その後鎌倉時代頃に地形が広範囲に平坦化したため、これらの遺跡の分布範囲が拡大していったことが判明している。

今回の発掘調査で、古墳時代中期から後期の遺構が前田遺跡7区と中筋遺跡6区に濃密に存在していることが判明した。

（1）前田遺跡

前田遺跡7区は、昨年度の調査で装飾付須恵器等で祭祀を行っていたことが確認された井戸のすぐ北に位置する。古墳時代中期の竪穴住居跡が複数（7棟以上）見つかっている。平面形は長方形で、カマドが壁の中央でなく偏った位置に設置されているなど、中筋遺跡のものとは様相を異にする。

出土遺物では、住居跡から出土したほぼ完形の初期須恵器の蓋（5世紀前半）が特筆される。頂部につまみをもち、その周囲に楡描きの紋様を施している。朝鮮半島南東部との関係をうかがわせる資料である。

前田遺跡7区は、古墳時代中期（5世紀）を中心とする集落であることがわかった。

（2）中筋遺跡

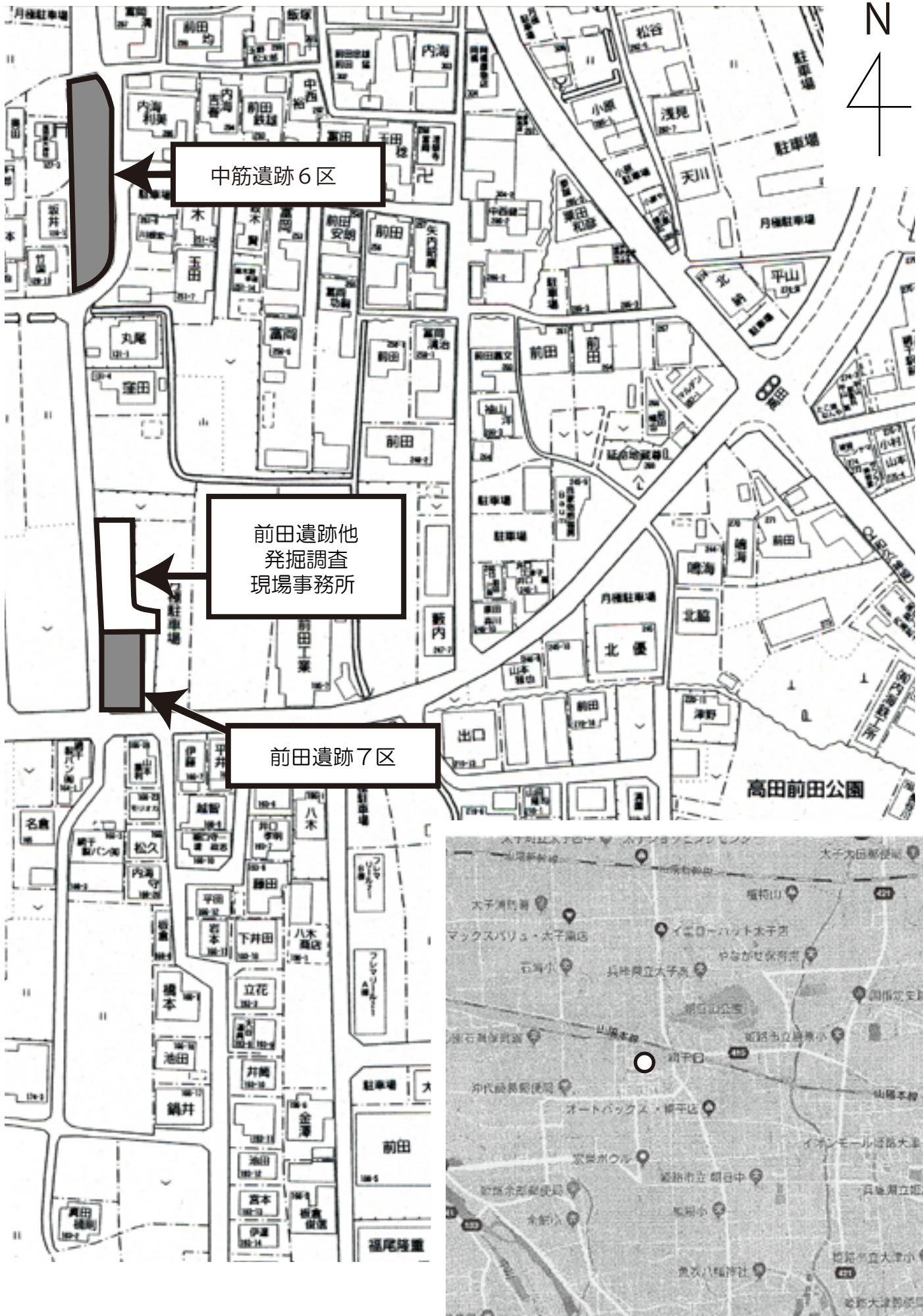
中筋遺跡6区は、前田遺跡7区の約100m北に位置する。古墳時代後期の竪穴住居跡が5棟以上見つけた。住居跡の平面形は長方形で、うち2棟にはカマドが壁の一边のほぼ中央に残存している。竪穴住居跡は重複して検出されており、同じ場所で何度も建替えていたことがわかる。

中筋遺跡6区は、古墳時代後期（6世紀）を中心とする集落であることがわかった。

11 まとめ

- ① 昨年度調査した前田遺跡では、装飾付須恵器等を使って祭祀を行っていた古墳時代中期の井戸が見つかったが、その祭祀に関わったと考えられる人々が営んだ集落跡を広い範囲にわたって確認することができた。
- ② 調査で朝鮮半島南東部の工人の渡来等を示唆する初期須恵器が出土している。このことは前田遺跡が播磨地域の古墳時代の集落の中でも朝鮮半島を起源とする先進的な技術をいち早く取り入れることが出来た、地域の拠点的な集落であった可能性を示すものである。

前田遺跡他発掘調査現地説明会 会場位置図



前田遺跡他写真



長方形の竪穴住居跡（中筋遺跡）



竪穴住居跡のカマド（中筋遺跡）



出土した古式の須恵器・蓋（5世紀前半）（前田遺跡）